

平成27年度施策評価シート

基本情報	コード	名称	担当部署	コード	名称	連絡先
	政策名等	63 地域活動や地域産業などの担い手が育ち、活躍するまちづくり		040700	企画振興部地域づくり推進課	0595-22-9639
	施策	6301 市民活動支援機能等の充実	評価責任者・役職名	企画振興部 部長 藤岡 淳次		
	再生の視点(何を、どうする)	・ 中間支援をミッションとする団体の育成を図ることにより、多様な主体が協働・連携し市民活動の支援を行う社会をめざします。				
施策の方向	地域福祉、子どもの健全育成、自主防災、地域防犯、環境美化、景観づくりなど、地域のさまざまな課題を解決するため、市民活動支援に関する総合的な窓口として支援体制の構築を図ります。					

成果指標名	指標の説明	現状値 (平成25年度)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
市民活動支援センターへの登録件数(件)	市民活動支援センターを有効に活用するため	144	目標	150	155
			実績	189	

	平成26年度	平成27年度
改善・取組方向	<p>(平成25年度の取組内容と残された課題) 指定管理者が持つ実績やノウハウを管理運営に活かし、創意工夫による管理運営を推進することで、サービスの向上や管理コストの削減が期待できます。</p>	<p>(平成26年度の取組内容と残された課題) 平成26年度から市民活動支援センターは、NPO法人市民福祉ネットワークみえが指定管理者となり、センターの運営管理を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者が今まで培ってきたノウハウやネットワークを活かし、市民活動の支援を行いました。(利用者数は増加しています) ・ 市民活動支援センター登録者による、ゆめぼりすセンター運営委員会を設置し情報共有などを行いました。 ・ 指定管理者とのミーティング(モニタリング)を定期的に行いました。
改善ポイントと具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度から市民活動支援センターは、NPO法人市民福祉ネットワークみえが指定管理者となり、センターの運営管理を行っており、限られた予算の中で、今まで培ってきたノウハウやネットワークを活用し市民活動の支援を行います。 ・ 指定管理者制度を導入したため、モニタリング調査を実施し、サービスの向上に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、指定管理者による市民活動団体の支援を行います。 ・ ゆめぼりすセンター運営委員会のメンバーとともに、中間支援団体の設立を進めます。

平成27年度施策評価シート

基本情報	政策名等	63	地域活動や地域産業などの担い手が育ち、活躍するまちづくり	担当部署	160500	産業振興部商工労働課	連絡先	0595-22-9669
	施策	6302	地域の人材育成の促進	評価責任者・役職名	産業振興部 部長 尾登 誠			
	再生の視点(何を、どうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりを推進する担い手となる人材の発掘や、育成を促進します。 ・農林業経営の安定化を図るとともに、担い手や後継者の育成を促進します。 ・商工業の成長に必要な人材の確保と定着を図るため、地域産業の魅力を発信するとともに、産業技術の伝承や雇用に結びつく人材育成を促進し、地域産業を支える人づくりを進めます。 						
	施策の方向	地域の人材育成については、人がいてこそ地域づくりが展開し、最終的には人づくりが重要な課題であるという考えのもとに「地域をつくる人」を育てるため、地域住民にさまざまな情報を提供する場や、地域リーダーの養成支援を行います。あわせて、地域外からの移住や地域間交流による担い手の確保を進めるためのしくみをつくります。 農林業の人材育成については、農林業の6次産業化により職種の拡大を促進するとともに、技術習得にかかる支援や担い手の確保などの推進方策を検討し、担い手の育成を促進します。 商工業については、関係機関と連携して、企業や事業所内での人材育成への取り組みの促進や、若年者や高校生などを対象とした職場体験の受け入れを推進するとともに、地域産業を担う企業・事業所等の紹介や魅力を発信する取り組みを促進します。						

指標	成果指標名	指標の説明	現状値 (平成25年度)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	インターンシップの受け入れ企業・事業所数(事業所)	市内の地域産業を支える地元企業・事業所によるインターンシップの受け入れ	251	目標 260 実績 256	280	300

改善・取組方向	平成26年度	平成27年度
	前年度の取組内容と残された課題 (平成25年度の取組内容と残された課題) 日本貿易振興協会三重県情報センターを活用した輸入、輸出の情報を収集、市内事業者の活用を図りました。	(平成26年度の取組内容と残された課題) 高校生の地元就職の促進と継続的に勤務可能な自分に合った職業を選択する力を養成するため、インターンシップ事業については、多くの事業所の協力を得て実施しました。その中で、希望する業種にインターンシップできない生徒も存在することから、受け入れ事業所の拡大に努め、なるべく希望する事業所で体験できるよう企業に呼びかけていかなければなりません。
改善ポイントと具体的な取組	関係機関の情報等について、的確かつ早期に事業者へ提供します。	高校生が、希望する職種においてインターンシップ体験ができるよう、より多くの受け入れ企業の確保を図ります。

